

NPO法人ピースビルダーズ Presents

# ルワンダフルコンサート @ ヒロシマ

# R W A N D A N M U S I C & D A N C E f o r P E A C E

躍動するアフリカン・ミュージックとダンス  
そして平和な未来への対話

出演：ジャン・ポール・サンプトゥウ（演奏）  
INGERI インゲリ（ダンス）  
沖田孝司（ビオラ演奏）  
カンベンガ・マリールイズ（対談）  
広島市民の皆さま（対談ほか）



世界を舞台に活躍するアフリカ・ルワンダ出身ミュージシャンとダンスチームが広島を代表するビオラ奏者・沖田孝司さんと共演。

ヒロシマとルワンダの悲劇からの立ち直りをめぐる対話、そして音楽の共感を通して、平和な未来へと共に力強く歩む。

2010年

7月11日（日）開演2:00pm（開場1:30pm）

中国新聞ホール

広島市中区土橋町7-1  
（中国新聞ビル7階）  
広電「本川町」電停より徒歩約5-10分

主催：特定非営利活動（NPO）法人ピースビルダーズ  
共催：特定非営利活動（NPO）法人ルワンダの教育を考える会  
後援：広島県、広島市、広島市教育委員会、中国新聞社、  
駐日ルワンダ共和国大使館

入場料

一般 2500円（前売 2000円）

中学生以下 2000円（前売 1500円）

ご予約・お問合せ

NPO法人ピースビルダーズ

082-247-0645

concert@peacebuilders.jp

# RWANDERFUL コンサート @ Hiroshima

アフリカ・ルワンダ出身の音楽家・サンプトゥ氏は1994年のルワンダ内戦により家族を虐殺されましたが、現在は前向きに生きることを決意し、音楽による平和活動を世界的に展開しています。その心は、被爆という経験をして尚、世界平和を訴え活動を続けている広島の人々と通じるものがあるのではないのでしょうか。

「ルワンダフルコンサート @ ヒロシマ」では、悲劇に負けず平和な未来を目指すヒロシマとルワンダの対話の後、世界的に活躍するサンプトゥ氏とダンスチーム「INGERI」の皆さんの力強い演奏とダンス、沖田孝司氏のビオラ、会場全体のコラボレーションを全身で楽しみながら、平和への熱い思いを共感します。

プログラム

## オープニング：ムラホ (Hello)! ルワンダ

沖田孝司さんによるビオラ演奏で皆さまをお迎えます。

## ヒロシマとルワンダの対話

「平和な未来のためにー広島とルワンダの経験から」

(出演)

サンプトゥさん、マリールイズさん、広島の被爆者の方、ピースビルダーズスタッフ

(内容)

サンプトゥさん・マリールイズさんからルワンダのことを、広島の被爆者の方から広島のことを学んだ後、共に惨禍からの立ち直りを模索してきた経験を踏まえ、平和な未来への希望について全員で語りあいます。

## 民族音楽とダンスのコンサート

約10曲。力強いリズムをお楽しみください。

## 音楽・ダンス・歌のワークショップ

楽器の使い方や、ダンスを教えてください。ステージや客席での交流にぜひご参加ください。また、フィナーレで全員一緒に歌う歌をおぼえましょう。

## フィナーレ：全員でコラボレーション

ワークショップでおぼえた歌を、サンプトゥさん・沖田さんの演奏とINGERIのダンスにのって、全員で歌い・踊りましょう。音楽を全身で楽しみながら平和なひとときを共に感じてください。



## Jean Paul Samputu ジャン・ポール・サンプトゥ ミュージシャン

1962年3月15日生まれ。カナダ在住のルワンダ出身。アフリカ伝統音楽や欧米のニューミュージックの影響を受け、独自の音楽を作り出して評価され、ニューヨークリンカーンセンターなど様々なステージで活躍してきた。94年のルワンダ内戦で両親と兄弟を自分の幼なじみに虐殺され、その悲惨な体験から生きる氣力を失い音楽活動を停止する。しかし、苦しみに打ちひしがれるばかりの現状を変えようと決意し、その幼なじみをゆるすことで、絶望的な状況から回復し、音楽界に復帰を果たした。復帰後、03年にはコウラ賞（アフリカのグラミー賞）を受賞、04年には、米国で行われた「ルワンダ内戦終戦10年式典」に招待され公演を行い、現在は世界中で演奏活動を行っている。また、その一方、内戦で傷ついた子どもたちに音楽を通して夢を与える活動（MIZERO Children）も行っている。

## INGERI インゲリ ダンスチーム

伝統音楽「イントーレ」

ドラム・オーケストラの伴奏で踊る、「選ばれし者たち」という意味の、勇敢な戦士の踊り。獅子のたてがみをなびかせ、槍と盾を持って勇壮に踊る姿は圧巻。数世紀前から続くこの踊りは、元々宮中で演じられていましたが、現在はセレモニーや祭り、国立博物館で鑑賞することができます。

※サンプトゥ氏とINGERIのコンサートの動画がホームページでご覧になれます：[http://www.peacebuilders.jp/rwandafull\\_concert.html](http://www.peacebuilders.jp/rwandafull_concert.html)



## 沖田孝司 ビオラ奏者

広島県生まれ。東京音楽大学ヴィオラ科卒業後、ドイツ国立デトモルト音楽大学ヴィオラ科卒業。その後93年までドルトムント市立フィルハーモニーオーケストラ在籍。同フィルにおいて、広島原爆被爆者支援のためのチャリティーコンサート「HIROSHIMA '93」を開催。帰国後の95年、マイ・ハート弦楽四重奏団を結成し、「マイ・ハート・コンサート」を開始。09年末までに15市町にて16コンサートを開催。第1回広島市「市民賞」を始め、受賞多数。

## カンベンガ・マリールイズ NPO法人ルワンダの教育を考える会副理事長

93年、海外技術研修生として福島県で学ぶが、帰国後ルワンダで内戦が勃発。戦火を逃れてたどり着いた難民キャンプで出会った日本人医師の通訳となったことなどがきっかけとなり、94年に再来日。内戦の体験から教育の大切さを感じ、また傷ついた子どもたちに夢を取り戻してほしいという願いから、00年NPO法人「ルワンダの教育を考える会」を立ち上げ。講演を日本各地で精力的に行う。



Peacebuilders

特定非営利活動 (NPO) 法人 ピースビルダーズ

〒731-0041 広島市中区小町1-20

TEL: 082-247-0645 FAX: 082-247-0643

<http://www.peacebuilders.jp/>

関連イベント多数予定。  
ウェブサイトにて随時ご案内します。



コンサートの開催にご協力ください。

<http://www.peacebuilders.jp/cooperation.html> または左記QRコード



ピースビルダーズは紛争後ルワンダを支援しています。